



2020年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 興研株式会社

コード番号 7963 URL <https://www.koken-ltd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村川 勉

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 長坂 利明 TEL 03-5276-1911

四半期報告書提出予定日 2020年11月11日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第3四半期の連結業績 (2020年1月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	7,388	22.6	833	155.4	807	160.1	596	168.5
2019年12月期第3四半期	6,025	△1.1	326	△13.2	310	△12.3	222	△27.3

(注) 包括利益 2020年12月期第3四半期 589百万円 (213.5%) 2019年12月期第3四半期 187百万円 (△35.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	119.14	—
2019年12月期第3四半期	44.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第3四半期	18,769	10,259	54.7	2,049.43
2019年12月期	18,338	9,796	53.4	1,956.95

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 10,259百万円 2019年12月期 9,796百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2020年12月期	—	0.00	—	—	—
2020年12月期 (予想)	—	—	—	45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2020年12月期 (予想) 期末配当金の内訳 普通配当 25円00銭 特別配当 20円00銭

3. 2020年12月期の連結業績予想 (2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,900	15.0	970	70.8	930	75.9	680	83.0	135.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期3Q	5,104,003株	2019年12月期	5,104,003株
② 期末自己株式数	2020年12月期3Q	98,108株	2019年12月期	98,108株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期3Q	5,005,895株	2019年12月期3Q	5,007,870株

(注) 2020年12月期第3四半期の期末自己株式数及び期中平均株式数（四半期累計）の算定上控除する自己株式には、「株式給付信託（BBT）」及び「株式給付信託（J-E S O P）」の信託財産として、株式会社日本カस्टディ銀行（信託E口）が所有している当社株式46,200株を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付の資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2020年1～9月)は、新型コロナウイルス感染症の拡大や米中貿易摩擦問題によって経済活動は停滞し、景気は大幅に悪化しました。緊急事態宣言解除後は、政府の一連の対策効果等により、国内の経済活動には一部持ち直しの動きが見られるものの、国内外の感染者数は再び増加傾向が見られるなど、その影響は未だ見通せず、景気の先行きは極めて不透明な状況が続いております。

こうした中、当社グループは、マスク関連事業におきましては、医療機関向けに1月後半より開始した使い捨て式防じんマスク「サカキ式ハイラック350型」の増産、供給を第3四半期においても継続しました。

その他事業におきましては、訪問営業の機会確保が難しい状況の中、戦略商品であるオープンクリーンシステム「KOACH」と自動ブラッシング機能付き内視鏡洗浄消毒装置「鏡内侍ⅡG」は、これまでの情報を確実にフォローし、代理店との協働営業を進めた結果、「KOACH」は前年同四半期実績を維持し、「鏡内侍ⅡG」は同実績を上回りました。

これらの結果、売上高は73億88百万円(前年同四半期比22.6%増)、営業利益8億33百万円(同155.4%増)、経常利益8億7百万円(同160.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益5億96百万円(同168.5%増)となり、全体としては売上高、利益ともに、期初計画、前年同四半期実績を上回りました。

セグメント別の業績は以下の通りです。

(マスク関連事業)

感染症対策用(米国NIOSH規格N95・国家検定規格DS2合格品)マスクの医療分野での需要は第3四半期に入ってから堅調で、加えて政府・自治体等からの備蓄用としての注文が増加し、受注残が更に積み上がる状況となりました。そうした中、当社グループでは更なる供給量の拡大を目的に、群馬テクノヤード内に新製造設備の増強を決定し、9月より増設1ライン目が生産を開始しました。2021年1月までには全4ラインの設置・稼働を予定しており、60万枚/月の増産が可能となります。なお本設備は、経済産業省の令和2年度「N95マスク・非接触体温計・パルスオキシメータ生産設備導入支援事業」として承認されております。

一方、産業用の防じんマスク、防毒マスクについては、第2四半期までにマスク不足を懸念した仮需の反動が生まれ、第3四半期に入ってから、前年同四半期比で10%程度の減収となりました。

これらの結果、当事業の売上高は65億93百万円(同24.6%増)となりました。

(その他事業/環境関連事業等を含む)

オープンクリーンシステム「KOACH」につきましては、面会営業の極端な減少から、販売件数、販売台数は前年実績を下回りましたが、前期受注の大型機種「フロアーコーチ」の納入が続いたことから、売上高は前年実績の水準を維持しました。

自動ブラッシング機能付き内視鏡洗浄消毒装置「鏡内侍ⅡG」につきましても、第3四半期は訪問営業の自粛が求められ、また、医療施設の経営悪化等で厳しい事業環境にありましたが、既存顧客の更新需要を受注に結びつけ、売上を伸ばしました。

これらの結果、当事業の売上高は7億94百万円(同8.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、187億69百万円(前連結会計年度末183億38百万円)となり4億31百万円増加いたしました。これは主に、流動資産が現金及び預金並びに仕掛品の増加、受取手形及び売掛金の減少等により2億75百万円増加したことと、有形固定資産が建設仮勘定の増加等により76百万円増加したことによるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、85億10百万円(前連結会計年度末85億42百万円)となり31百万円減少いたしました。これは主に、流動負債が1年内返済予定の長期借入金の減少等により4億2百万円減少したことと、固定負債が長期借入金の増加等により3億71百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、102億59百万円(前連結会計年度末97億96百万円)となり、自己資本比率は54.7%(前連結会計年度末53.4%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期の連結業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出しておりますが、今後の様々な要因により、実績は予想値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,492,229	1,821,427
受取手形及び売掛金	2,753,076	2,181,503
電子記録債権	415,008	418,752
商品及び製品	686,201	691,875
仕掛品	343,527	653,922
原材料及び貯蔵品	569,719	765,075
その他	125,880	124,808
貸倒引当金	△4,000	—
流動資産合計	6,381,644	6,657,365
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,465,156	3,370,381
機械装置及び運搬具(純額)	492,360	517,803
土地	5,956,545	5,950,884
建設仮勘定	56,440	199,027
その他(純額)	483,888	492,462
有形固定資産合計	10,454,390	10,530,559
無形固定資産	44,666	55,376
投資その他の資産		
繰延税金資産	427,618	503,703
保険積立金	860,882	862,295
その他	175,145	164,452
貸倒引当金	△6,000	△4,000
投資その他の資産合計	1,457,646	1,526,451
固定資産合計	11,956,704	12,112,387
資産合計	18,338,348	18,769,753

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	218,197	314,228
短期借入金	1,400,000	1,490,000
1年内返済予定の長期借入金	1,632,000	1,027,000
賞与引当金	235,000	357,000
役員賞与引当金	27,650	41,000
未払法人税等	154,012	165,485
その他	853,682	722,918
流動負債合計	4,520,543	4,117,632
固定負債		
長期借入金	2,984,500	3,325,500
役員退職慰労引当金	646,200	673,800
株式給付引当金	46,199	63,894
役員株式給付引当金	16,782	22,524
その他	327,812	307,178
固定負債合計	4,021,494	4,392,897
負債合計	8,542,038	8,510,530
純資産の部		
株主資本		
資本金	674,265	674,265
資本剰余金	527,963	534,375
利益剰余金	8,707,097	9,177,345
自己株式	△146,557	△152,970
株主資本合計	9,762,768	10,233,016
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,227	8,777
繰延ヘッジ損益	△37,626	△38,542
為替換算調整勘定	52,941	55,970
その他の包括利益累計額合計	33,542	26,205
純資産合計	9,796,310	10,259,222
負債純資産合計	18,338,348	18,769,753

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
売上高	6,025,825	7,388,186
売上原価	3,126,849	3,763,139
売上総利益	2,898,976	3,625,046
販売費及び一般管理費	2,572,713	2,791,757
営業利益	326,262	833,288
営業外収益		
受取手数料	7,006	4,394
為替差益	4,539	—
保険返戻金	19,374	—
補助金収入	—	21,163
その他	18,405	9,619
営業外収益合計	49,325	35,178
営業外費用		
支払利息	36,532	32,602
その他	28,548	28,355
営業外費用合計	65,081	60,958
経常利益	310,506	807,508
特別利益		
固定資産売却益	—	22
特別利益合計	—	22
特別損失		
固定資産除却損	784	185
減損損失	—	47,991
特別損失合計	784	48,176
税金等調整前四半期純利益	309,722	759,353
法人税、住民税及び事業税	107,000	237,000
法人税等調整額	△19,414	△74,049
法人税等合計	87,585	162,950
四半期純利益	222,137	596,403
親会社株主に帰属する四半期純利益	222,137	596,403

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	222,137	596,403
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,299	△9,450
繰延ヘッジ損益	△21,805	△915
為替換算調整勘定	△5,126	3,029
その他の包括利益合計	△34,231	△7,336
四半期包括利益	187,905	589,067
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	187,905	589,067
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。